

JEOL AccuTOF GCv 覚え 修正版

2010. 4. 28

(1) 装置管理者 瀧辺耕平 (内線 4514)

(2) 利用資格者 以下の研究室に所属する教職員・学生

新井研究室 (百武) ・市川研究室 (瀧辺) ・木越研究室 (北) ・小島研究室 (石塚)
関口研究室 (中本) ・鍋島研究室 (山村) ・山本研究室 (太) 括弧内は研究室責任者・敬称略

- ・ 年度始めに各研究室の使用者リストをご提出ください。
- ・ 連絡は各研究室の責任者にいたします。

(3) 当面の方針：ゆるめのルールで様子をみます

- ・ 予約システムは当面保留
- ・ 市川研究室の超簡易マニュアル (作成中) を近いうちに参考としてお送りします
- ・ 使用ノートは近日中に作ります
- ・ C:ドライブは装置管理者専用
- ・ オートインジェクター用のアセトンやサンプル管は、(当面) 共通資材として年度末に精算
- ・ サンプル：エーテルまたはアセトン溶液として 10^{-5} mol/L以下
- ・ イオン源保護のため、原則としてGCを使用してください
- ・ 各研究室にプロジェクトを二つ設定しているのでご使用ください
- ・ 質量校正は装置管理者以外行わないてください (HRMS時の質量ドリフト補正は可)
- ・ データの持ち出しは、未使用のCD-ROMまたはDVD-ROMに限り可 (ウィルス対策)
- ・ USBポートは使用しないでください